

横田基地へのKC-46Aの緊急着陸について

令和7年4月14日付広資料第13号でお知らせしたこのことについて、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、お知らせします。

記

1 要請日

令和7年4月15日（火）

2 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

3 要請内容

令和7年4月14日、北関東防衛局から、米側からの情報として「4月8日火曜日にKC-46Aペガサス空中給油機が、横田基地への着陸に際し、エマージェンシーを報告したことを確認しました。乗組員及び基地は即座に対応し、当該機は横田基地へ安全に着陸しました」との情報、東京都及び基地周辺自治体に提供されました。

飛行中機体にトラブルが発生することは、一步間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものです。

また、今回の情報提供は、発生から6日が経過しており、速やかに情報提供がなされなかったことは、基地周辺住民の不信感につながりかねません。

貴職においては、このような状況を十分認識され、再発防止と安全確保に努めるよう、次のとおり要請します。（※）

- 1 基地の運用に当たっては、周辺住民に不安を与えることのないよう細心の配慮をし、安全対策を徹底すること。
- 2 本事案に関する正確な情報を関係自治体に迅速かつ的確に提供すること。

※ 国に対しては、「貴職においては、このような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請します。」と要請。